

令和5年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム vol.3

No.604 森こども園

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 異年齢交流の中で、園児が遊びを広げ学ぶための環境構成を考える。	(1) ◎	終礼時も利用して話し合いを行うことで、日常的に環境構成を考える場をもつことができた。
		(2) 自己評価や保護者アンケートを実施し、結果を考察し改善していく。	(2) ◎	
		(3) 年2回、保育カウンセラーの訪問を受け、気がかりな園児への関わり方や支援方法を学ぶ。	(3) ◎	カウンセラー訪問で、支援方法について学び、全職員で共有した。
		(4) 園児の健康状態の把握、危険個所の点検と改善を行う。	(4) ◎	毎日健康観察カードにて健康状態を把握した。毎月の園舎点検も行った。
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 研修に参加した後は伝達する機会を設け、学びを共有し園全体の質の向上に努める。	(5) ○	回覧は特に重要だと思うところを目立たせることで周知を図った。次年度は口頭での伝達も積極的に取り入れてきたい。
		(6) 園長研修会後は情報を伝達し、周知徹底や共通理解を図る。	(6) ◎	園長会報告を終礼時に行い、情報の共有ができた。
		(7) 幼児教育支援センターや他機関主催の研修に積極的に参加する。	(7) ◎	各自興味のある研修を積極的に受講できた。オンライン研修が多く、参加しやすかった。
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) 懇談や連絡帳で園児の姿や育ちを共有すると共に、育児相談や助言を行う。	(8) ◎	様々な職員の意見を聞いて伝えたり、状況に応じて園長や主任が対応したりして保護者の不安払拭に努めた。
		(9) 感染症発生状況及び対応に関する情報提供を行い、保健衛生上の連携を図る。	(9) ◎	玄関に感染症の発生状況を掲示したり口頭で伝えたりすることで、注意喚起することができた。
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 園開放を実施し、遊びの場の提供や育児相談を実施する。	(10) ○	夏祭りや人形劇には参加者を募り、その場で保護者の悩みを聞いたりアドバイスしたりした。
		(11) 一時預かりの受け入れを実施する。	(11) ◎	
		(12) 育児相談や支援についての知識を身につけ、育児相談を積極的に行う。	(12) ◎	。
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を發揮します	(13) 健康センターや福井市の支援事業実施関係機関に情報を提供し、連携していく。	(13) ◎	
		(14) 民生児童委員や主任児童委員と情報を共有し連携していく。	(14) ○	
		(15) 園小接続会議に参加し、情報交換を行う。	(15) ◎	避難訓練を学校と合同開催し有事の際の避難方法や問題点を共有できた。園児の様子を伝えたり参観してもらったりした。
		(16) 園だよりを小中学校や公民館に配布し、情報発信を行う。	(16) ○	
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 公民館で開催する行事に積極的に参加する。	(17) ◎	
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 地域の方との挨拶や会話を通して交流をもち、地域との接点づくりに取り組む。	(18) ○	散歩の際に、積極的に挨拶をするように心がけ、園児の地域に親む気持ち育てた。
		(19) 地区の公民館や行政と連携し、途中入園の受け入れや園開放等の子育て支援の情報発信を行う。	(19) ○	
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) 地域主催の行事に参加し、踊りや太鼓を披露し、地域交流を図る。	(20) ◎	コロナウイルス感染症による制限が解かれ、地区の祭りで踊りや太鼓を披露したり出店したりして地域交流を図った。
		(21) 地域特産のらっきょう切りを行う。	(21) ◎	
V 安心して子どもを 生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 認定こども園の教育保育内容や連絡事項など情報を発信し、理解を求め、説明責任を果たす。	(22) ○	
		(23) 園内研修での取り組みや、成果と課題を発表する。	(23) ◎	園内研修を行い、その成果と課題をパワーポイントにまとめて発表した。
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムに基づいた活動計画案を作成し、実施する。	(24) ◎	

《園での取り組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。